

令和7年度 ことばの教育推進計画

三次市立八次小学校

学校教育目標	進んで学び ともに伸びる ○進んで学ぶ子(自主)・・・自ら考え、判断し、行動する。 ○ともに学ぶ子(協力)・・・「つながる」「つなぐ」心を合わせる。 ○学びを生かす子(創造)・・・みんなでよりよい方法を見つける。
--------	--

魅力ある子ども像	自ら考え、判断・決断し、行動できる「自律」した子ども
----------	----------------------------

技術の習得	能力の開発
*ねらい 「日常的に必要な『ことばの力』を定着させる。」 ・事実を正確に分かりやすく伝える。〔事実を伝える〕 ・場面や目的に応じて的確に伝える。〔場面に応じて伝える〕 ・聞いたり、読んだりしたことを的確に理解する。〔情報を理解する〕	*ねらい 「学習や社会生活、人生を豊かにする『ことばの力』を育成する。」 ・筋道を立てて考え、論理的に表現する。〔考えを伝える〕 ・感受性を働かせ、感情を込めて表現する。〔気持ちを伝える〕 ・ことばの豊かさを味わい、自ら豊かに表現する。〔豊かなことばで伝える〕

育てたいことばの力
・根拠を明らかにして、筋道を立てて考える力 ・自分の思いや考えを伝える力 ・場に応じて話す力

生活・総合的な学習の時間	各教科	国語科	特別活動
生活科 ○活動や体験したことを振り返り、自分なりに整理したり、そこでの気づき等を伝え合ったりする。 総合的な学習 ○自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題解決をする資質や能力を育成する。	社会科 ○観察・調査や資料活用を通して必要な情報を入手し的確に記録する。 ○考えたことを自分の言葉でまとめ伝え合うことによりお互いの考えを深める。 算数科 ○自らの考えを数学的に表現し根拠を明らかにして説明したり、議論したりする。	理科 ○予想や仮説と関係付けながら考察を言語化し表現する。 音楽科 ○感じ取ったことや考えたことなどを言葉を用いて表す。 道徳科 ○ねらいとする道徳的価値を理解し、自分とのかかわりで見え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題を培う。	○的確に理解し、論理的に思考し表現する能力を育成する。 ○互いの立場や考えを尊重して伝え合う能力を育成する。 ○我が国の言語文化に触れて感性や情緒を育む。 ○「ことばのたからばこ」を活用し、語彙を増やすとともに、文作りをするなどして言葉を使う力を育成する。 ○体験を通して感じたり、気づいたりしたことを振り返り、言葉でまとめたり、発表しあったりする。

技能の習得			能力の開発		
話す・聞く	読む	書く	考える	感じる	表す
○あいさつ ○言語技術指導 ○音読 ○協同学習(意見交流・教え合う) ○スピーチ ○職員室への入室 ○用件の伝え方 ○全校朝会での話 ○メモを取りながら聞く ○校内放送	○読み取り ○国語辞典の活用 ○読書活動(朝読書・図書室の利用)	○短歌・作文・感想文・手紙 ○視写 ○新聞作り ○招待状・礼状 ○作品応募	○日記 ・日々の生活を綴る。 ・自分を見つめて書く。 ・考えたこと、感じたことを書く。 ○発表の仕方。 ・相手を意識した話し方。 ・結論先行で話す。 ○ノート指導(自分の考えを残す)	○感動的な体験を作品に表す。 ○読書(読み聞かせ) ○芸術鑑賞	○総合的な学習の時間のまとめ ○豊かな体験 ・生活科 ・総合学習 ・地域との交流 ○音楽活動(音楽発表会) ○校内掲示

学習規律の定着 ・「聞き方」 ・「話し方」 ・「学習の準備」

授業づくり ・授業改善(ICTの活用) ・授業研究(ICTの活用) ・見方、考え方を養う授業づくり
--

学級づくり ・居場所づくり ・組織づくり ・コミュニケーション
--